※本商品は別売の本体『ベビーサークルプラス』を拡大させるための拡張パネルです。
本商品のみでのご使用はできません。

ベビーサークルプラス 拡張パネル

取扱説明書

お買上げいただきまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は必ずお読みいただき、安全上の注意事項をよくご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながる恐れがあります。また、本書をいつでもご参照できるように、大切に保管してください。

① 定義とシンボルマークについて

⚠警告	**身体に関する危険** 守らないと人身事故が発生したり、創傷や火傷の可能性がある。
注意	**財物や商品本体に関する危険** 守らないと財物や商品本体の損傷の可能性がある。

目　次

② 安全上の注意事項

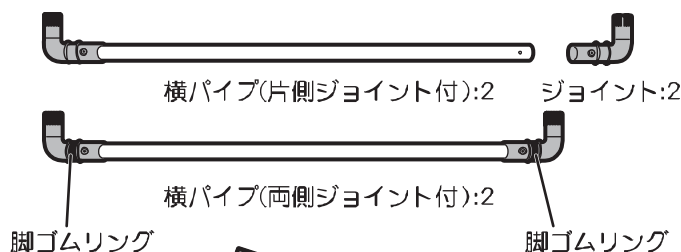
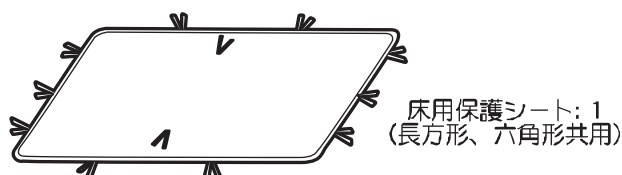
本商品の対象年齢は5ヵ月～24ヵ月です。

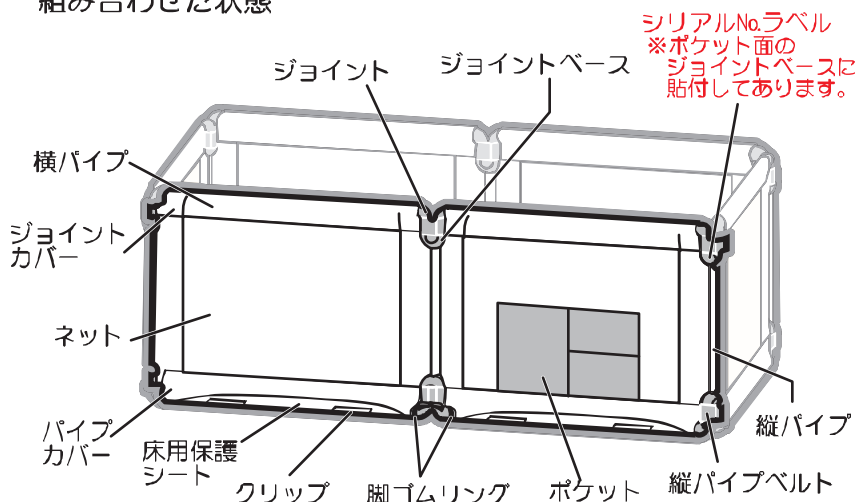
⚠警告　本商品は乳幼児用です。安全の為、必ず下記の事項を守ってください。

- 組み立て、分解、布部分の取り付け、取り外しは近くにお子様がいない状態で必ず保護者が行ってください。
- 組み立て、分解、布部分の取り付け、取り外しの際は、手や指をはさまないようご注意ください。
- 水平、平坦で安全な場所で使用してください。ストーブなどの危険物がある場所などでは使用しないでください。
- 階段、縁側など転落の恐れがある場所では使用しないでください。
- お子様を付き添いなしでサークル内に置き去りにしないでください。
- 二人以上のお子様を同時にサークル内に入れないでください。
- お子様がサークル内にいる時に、他のお子様がサークル内のお子様にいたずらなどをしないようご注意ください。思わぬ事故の原因になります。
- お子様がよじ登って外に出られるようなものをサークル内に入れないでください。
- ジョイント部分やパイプなどに衣服のヒモなどが引っ掛かる状態が生じないようにご注意ください。
- 支柱にはヒモやカバンなどを掛けないでください。窒息など思わぬ事故の原因になります。
- 完全に組み立てた状態で使用してください。側面のネットが緩んだ状態では使用しないでください。
- 横パイプに腰掛けたり、ぶら下ったり、ゆさぶったりしないでください。
- お子様が布部分をなめたり、しゃぶったりしないようご注意ください。
- 拡張パネル同士を2台以上連結させて使用しないでください。サークル内の様子が外から見えづらくなり思わぬ事故の原因になります。
- 拡張パネルを使用する場合は、1セット(2面)までとしてください。六角形、長方形以外の形状に組み立てて使用しないでください。転倒など思わぬ事故の原因になります。
- 床用保護シートは必ず取り付けてご使用ください。シートを外した状態でご使用になりますと、内側からお子様がサークルを押した際に、サークルがお子様と一緒に移動してしまい、転倒など思わぬ事故の原因になります。

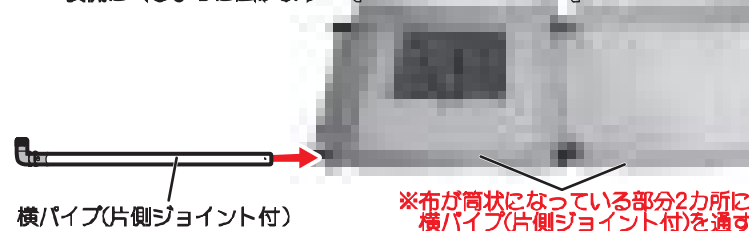
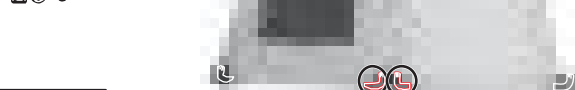
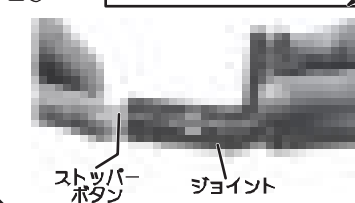
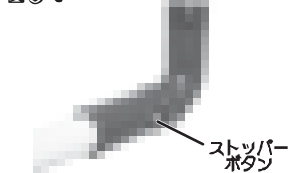
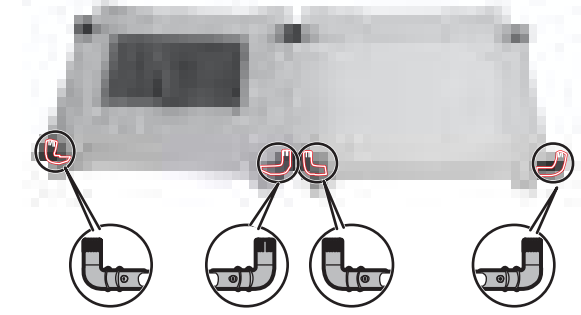
注意

- ベッドとして使用しないでください。
- 付属の床用保護シート以外のシート、ふとん、マット類は使用しないでください。
- 定期的に「ゆるみ」や「ガタ」がないか点検してください。
- 出入り口ファスナーの付近には開閉の妨げになるようなものを置かないでください。
- 破損、故障したまま使用しないでください。
- 完全に組み立てた状態で使用してください。側面のネットがゆるんだ状態では使用しないでください。

③ 梱包内容

④ 各部の名称

※ベビーサークルプラス本体と、本商品拡張パネルを長方形に組み合わせた状態

ジョイント	ABS 樹脂
ジョイントベース	ABS 樹脂
横パイプ・縦パイプ	スチール
脚ゴムリング	TPR (熱可塑性エラストマー)
クリップ	ABS 樹脂
ネット	ポリエステル 100%
ポケット	ポリエステル 100%
ジョイントカバー	ポリエステル 100%
パイプカバー	ポリエステル 100%
縦パイプベルト	ポリエステル 100%
床用保護シート	ポリエステル 100%

⑤ 長方形、六角形共通組み立て方法

●拡張パネルカバーに横パイプ(片側ジョイント付)を取り付ける

・拡張パネルカバーのを上図のように広げ、横パイプ(片側ジョイント付)を取り付けます。

・横パイプ(片側ジョイント付)の先端に、ジョイントを差し込みます。ジョイントを差し込むときは、ストッパーボタンを押しながらジョイントの根元までしっかりと差し込みます。ストッパーボタンの先端がジョイント穴から確実に出ている事を確認してください。

※横パイプの両端のジョイントの先を上方向にする
※この両端のジョイントの先が同じ方向を向いていないと、パネルが正しく組み立てられません。

⑥-1 長方形に組み立てる場合

※サークルを六角形に組み立てる場合はこの作業は必要ありません。

●ジョイントとジョイントベースを組み立てる

●ベビーサークルプラス本体を分解する

・ベビーサークルプラス本体を逆さにします。
横ファスナーを外し、両側ジョイント付横パイプを取り外します。
・図⑥-5のようにサークルを2面ずつに分解します。

●ジョイントベースの角度を変更する

・本体カバーAとBを上図のように組み合わせます。
ジョイントベースの向きにご注意ください。

●ベビーサークルプラス本体と拡張パネルカバーを組み合わせる

・拡張パネルカバーを本体カバーA,Bに図のように組み合わせます。このとき、ジョイントベースが上図のようになるように組み合わせてください。

⑦長方形、六角形共通組み立て方法の続き 5ページへ移動

⑥-2 六角形に組み立てる場合

※サークルを長方形に組み立てる場合はこの作業は必要ありません。

●ジョイントとジョイントベースを組み立てる

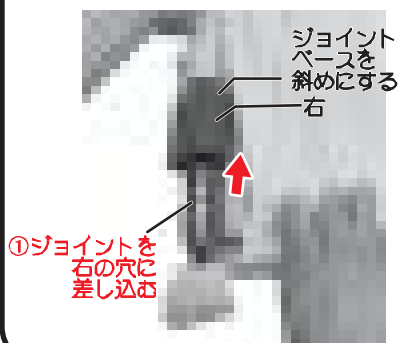
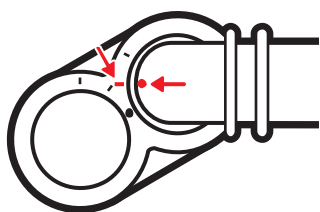
図⑥-8

⚠警告
●ジョイントなどを組み立てるときは指をはさまないようご注意ください。

図⑥-9

①ジョイント

①のジョイントを目印に合わせて右の穴に差し込みます。

ジョイントベースを斜めにする
右
①ジョイントを右の穴に差し込む

図⑥-10

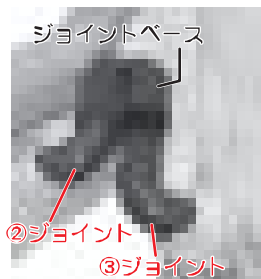
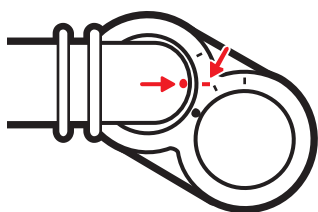
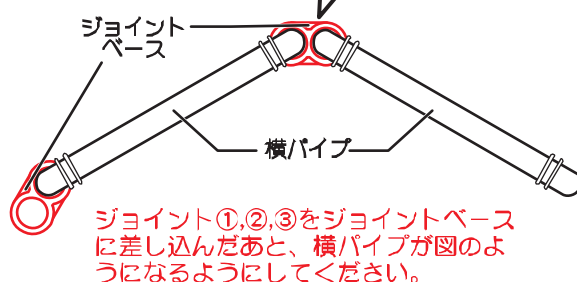
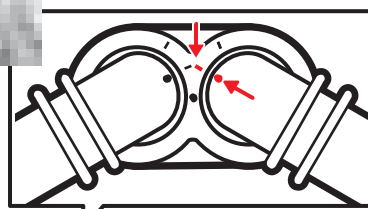
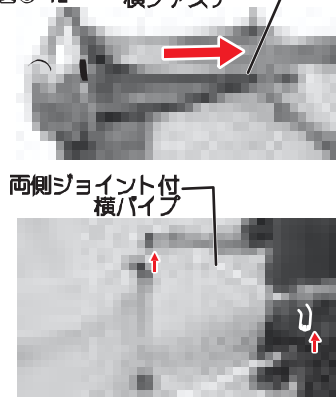
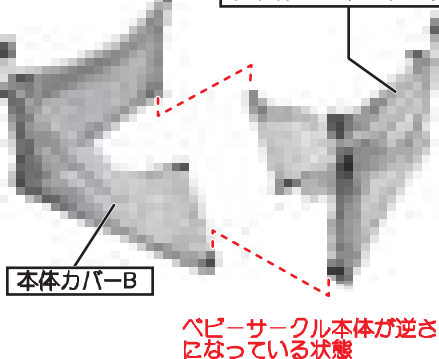
②ジョイント

②のジョイントを目印に合わせて左の穴に差し込みます。

ジョイントベースを斜めにする
左
②ジョイントを左の穴に差し込む

図⑥-11

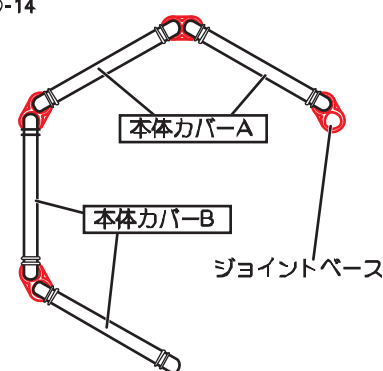
③ジョイント

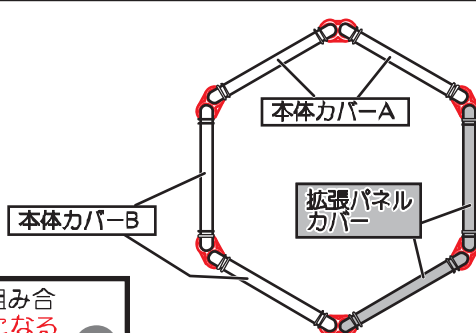
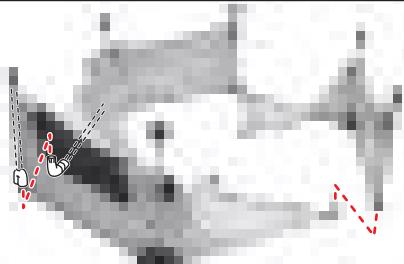
ジョイントベース
②ジョイント
③ジョイント

ジョイントベースを持ちあげ③のジョイントを目印に合わせて右の穴に差し込みます。

ジョイントベース
横パイプ

ジョイント①,②,③をジョイントベースに差し込んだあと、横パイプが図のようになるようにしてください。

●ベビーサークルプラス本体を分解する

・ベビーサークルプラス本体を逆さにします。
横ファスナーを外し、両側ジョイント付横パイプを取り外します。
・図⑥-13のようにサークルを2面ずつに分解します。

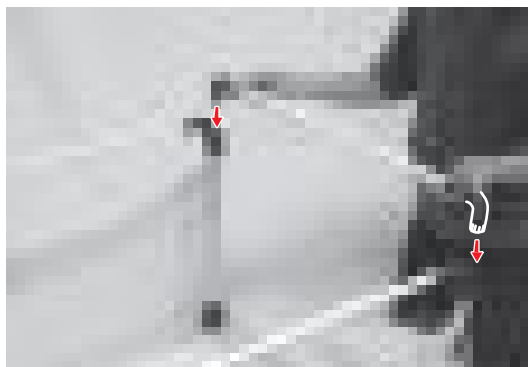
●ジョイントベースの角度を変更する

・本体カバーAとBを上図のように組み合わせます。ジョイントベースの向きにご注意ください。

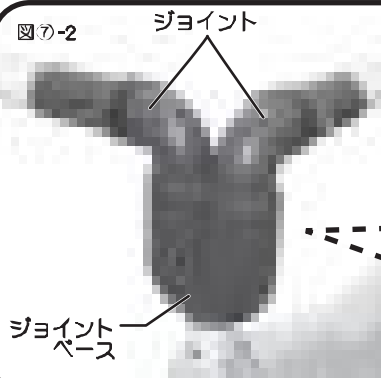
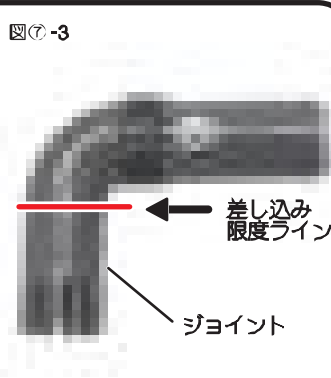
●ベビーサークルプラス本体と拡張パネルカバーを組み合わせる

・拡張パネルカバーを本体カバーA,Bに上図のように組み合わせます。このときジョイントベースが上図のようになるように組み合わせてください。

⑦長方形、六角形共通組み立て方法の続き 5ページへ移動

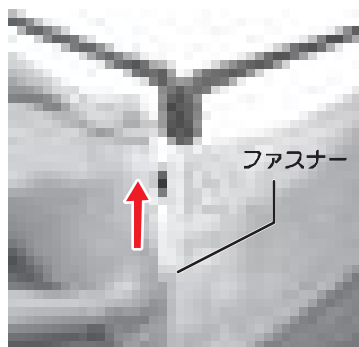
⑦ 長方形、六角形共通組み立て方法の続き

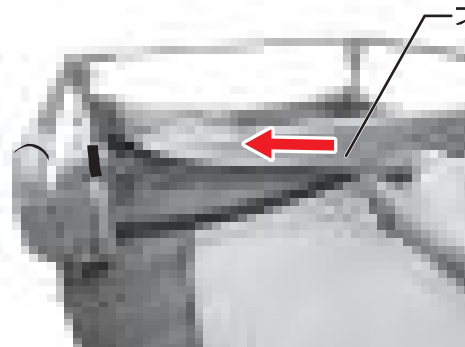
●横パイプ(両側ジョイント付)の取り付け

図⑦-1

・横パイプ(両側ジョイント付)を長方形、六角形に組み合わせたサークルの上に取り付けます(6カ所)。

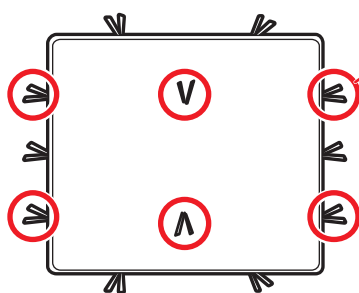
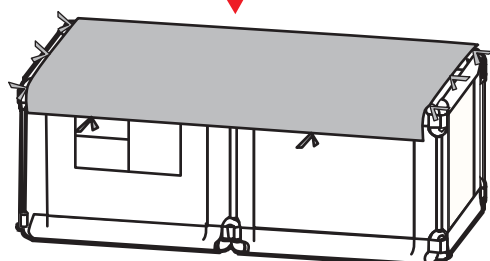
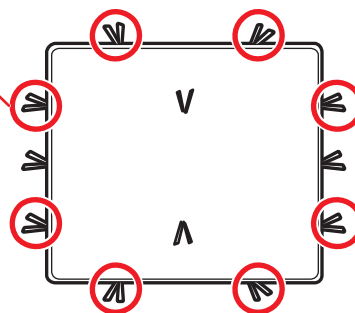
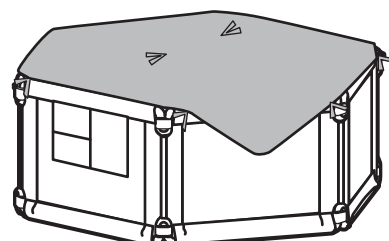
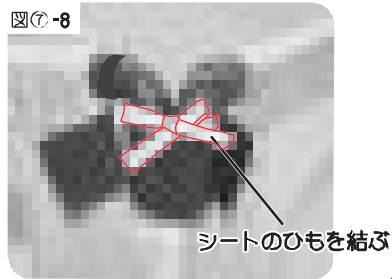
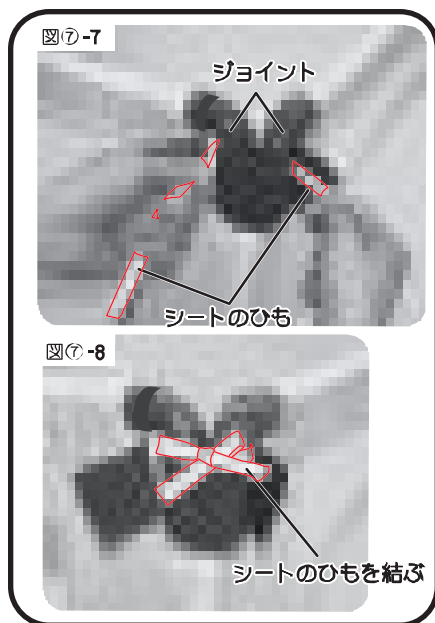
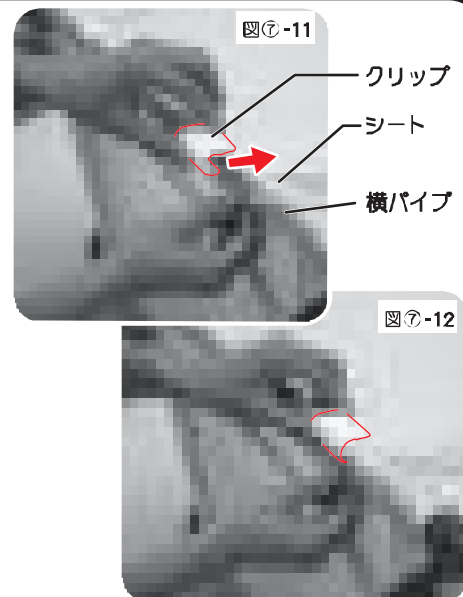
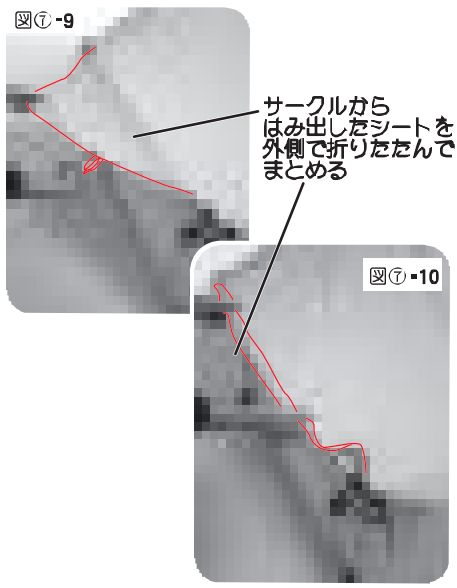
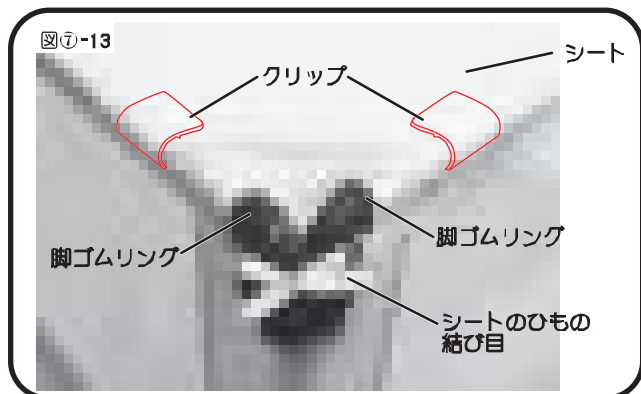
●ジョイントの差し込み確認

図⑦-2 図⑦-3

・上下合わせて24カ所のジョイントが、上図のようにジョイントの差し込み限度ラインまで差し込まれている事を確認してください。

●ファスナーを閉じる

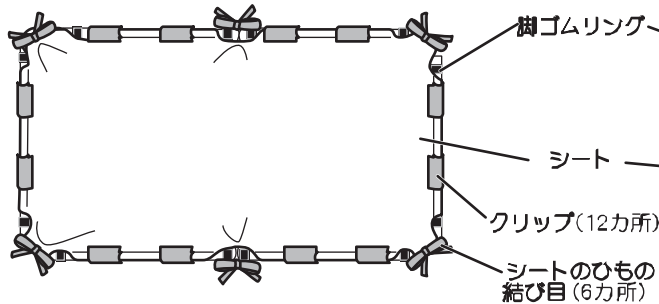
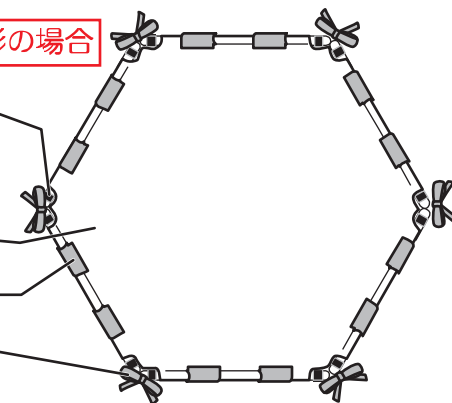
図⑦-4

・本体カバーA,Bと拡張パネルカバーの縦方向に付いているファスナーを合わせて閉じます(3カ所)。

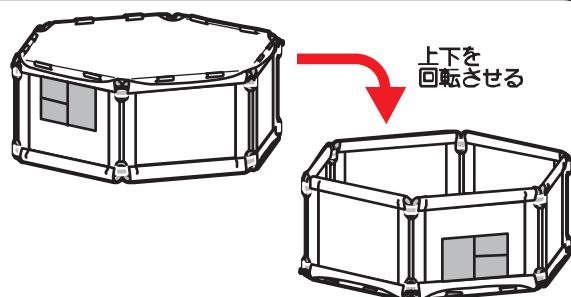
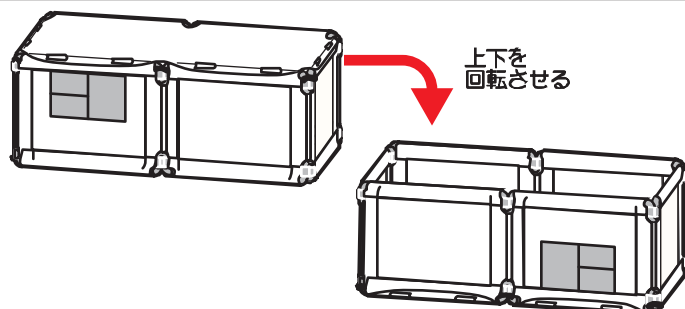
図⑦-5

・本体上部の布を横パイプ(両側ジョイント付)に巻き付けます。本体の外側で横方向に付いているファスナーを留め、固定します(6カ所)。

●床用保護シートの取り付け

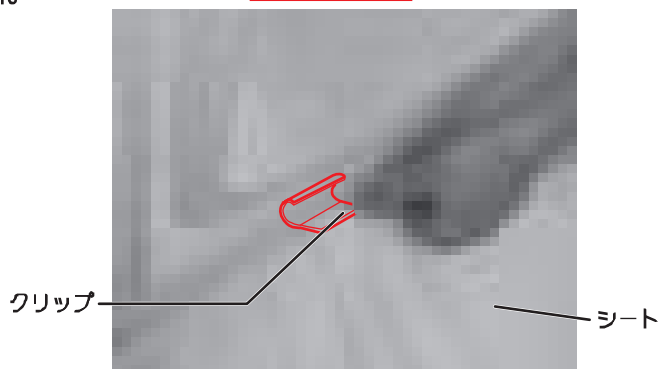
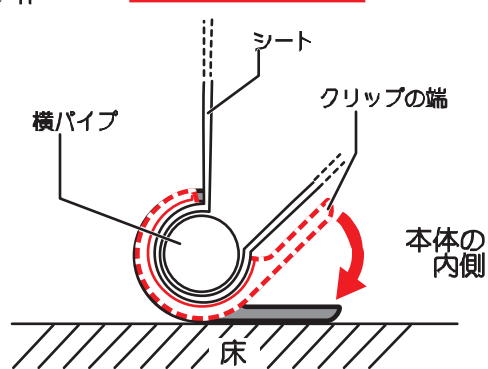
図⑦-6

・拡張パネルのセットに同梱されている床用保護シート(以下シート)は長方形、六角形共通です。使用するひもが長方形と六角形では異なります。使用するひもは赤丸で示してあります。

・シートに付いているひもを、本体ジョイント2本に通し結びます。(全部で6カ所を同様にひもで結んでください。)

・サークルの形状からはみ出したシートをサークルの外側で折りたたんでまとめます。
・まとめたシートをクリップで横パイプに留めます。このとき、横パイプ1辺につき2カ所をクリップで留めてください。(合計12カ所を同様にクリップで留めてください。)

・滑り止めの脚ゴムリングがシートに覆われていないことを確認してください。

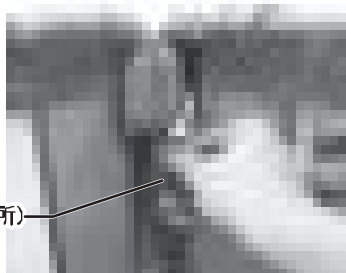
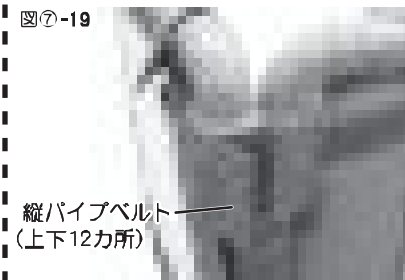
⚠警告

●シートは必ず取り付けてご使用ください。外した状態でご使用になりますと、内側からお子様がサークルを押した際に、サークルがお子様と一緒に移動してしまい思わぬ事故の原因になります。

・シートと本体が、ひもで6カ所結ばれ、クリップで12カ所固定されていることを確認してください。
・クリップを取り付けたあと、上図のように本体とカバーの間にすき間がないようにしてください。
・本体とカバーの間にすき間があると、足を引っかけるなどして思わぬケガの原因になりますので十分注意してください。

●本体の上下回転

・本体を上下回転させ、ジョイント部に付いている脚ゴムリングが下になるようにします。

・長方形、六角形は面積が大きくなりますので、サークルを上下回転させるときは十分注意してください。

●クリップの端を押さえる

・横パイプに取り付けたクリップの端をシートの上から床に押しつけ、クリップの端が水平になるようにしてください。（全部で12カ所）

●ベルクロテープの取り付け

・図のようにカバー、ベルトをそれぞれベルクロテープで固定します。

⑧ お手入れ方法

●本体を分解する

・本体取扱説明書(P.7)をご確認の上、本体を布とパイプ･プラスチック部品に分解してください。

●分解、組み立ては近くにお子様のいない状態で必ず保護者が行ってください。
●分解した部品は危険ですので、お子様の手の届かない場所に保管してください。思わぬケガをする場合があります。

●布部品のお手入れ

●型くずれを防ぐため、やさしく手洗いしてください。染料が色落ちする場合がありますので他のものと一緒に洗わないでください。また、長時間のつけ置きもしないでください。

●洗った後はしぼらないでください。タオルなどに押しつけて水気を取り除いてください。

●水気を取り除いた後、形を整えて日陰で平干しし、十分に乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。

●漂白剤や入浴剤などの入った水は使用しないでください。

●アイロンがけはしないでください。

●ドライクリーニングはしないでください。

●洗濯後、布部分は縮んで組み立てづらくなることがあります。その際は無理をせず、少しずつ布を引っぱりながら組み立ててください。

●パイプ類とプラスチック部品のお手入れ

・ぬるま湯を含ませ、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。汚れがひどいときは薄めた中性洗剤を含んだ布で拭いたあと、洗剤成分が残らないように水拭きしてください。